

## 今後の多角的通商ルールのあり方に関する調査研究

### (報告書の概要)

本報告書では、これまで我が国の通商・産業政策において十分には取り扱われなかった新たな課題について調査・分析し、望ましいルールのあり方を検討した。具体的には、人の移動・貿易と労働基準、貿易と環境、基準認証・製品安全、競争法・政策を含む経済・社会関連法制の調和・調整といった「分野・イシュー別課題」と、台頭する保護主義への対抗、通商分野のルール構築にあたっての体制、ルール構築の場の選択など「分野横断的課題」の両面に着目し、それぞれの課題等について分析を行った。また、我が国企業の海外事業活動の現状と今後の見通し、海外事業展開の円滑化・強化に向けたビジネス環境等に焦点を当て調査分析を行った。

### (報告書の主要構成)

- (1) 通商・産業分野における新たな課題の整理
- (2) 新しい通商政策上の課題の分析
- (3) 我が国企業の海外事業展開に関する分析